



姉のカレシに

もてあそばされた私

図書館編





私の名前は
藤浦ヒナタ

その日は
期末テストの
前日ということもあり
図書館に勉強に来ていた

その図書館には
今まで
何度か来たことは
あったんだけど

最近になって
妙に奥まったコーナーに
良くない本があるっていう
ウワサを
クラスのみんなから
聞いて…

私はそういう類の本なんて
大キライで
興味はないんだけど

一応
ウワサの確認のつもりで
見に行ってみたら

奥の本棚には
本当に

卑猥な本が
並んであつて…





何でこんなものが
図書館に…？



ちよつと…
何なのコレは…



誰かのイタズラ？

そわ…

こんなの…

公共の図書館に
置くなんて…

サニターすぎる…



こんなの
絶対に...

こんな本...

こんな
いけないものは...

こんな...

いざいざ
なんど...



すこし
確認するだけ

そのつもり
だったが...

つい
その卑猥な本に
目を奪われていた

その時



不意に

パチパチ

あれ〜?

えっ?

写真を撮られて



姉のカレンだった



Hな本を
読みふけてる
イケないJKが
いるって思ったら

しかも
その男は

カナの妹さん
じゃん♪

**姉のカレシに
もてあそばされた
私**

～図書館編～

分かっていた

知っていた

ねえ
確か名前は…
ヒナタちゃん
だったよね

ヒナタちゃん
そういう
Hな本に興味あるの？

姉のカレシ

この男は
サイテーな男だって

ち…違います！

これは…！



以前も
姉の家で
出会ったときに

私に
ひどいことをして…

お姉さんからは
妹は学校では
超マジメで
風紀委員とか
やってるって
聞いてたけど

そういうの
好きだったんだ

すぐに
逃げなきてやつて
思ってたけど…

やめてください！

グッ

さっきの写真
学校のみんなに
送っちゃおうか？
ねえ？

や…やめて！

さっき撮られた
写真を消して
もらわなくちやとか

あれこれ
考えているうちに…

敏感な部分を
触られて…

ズンズン

クリクリ

クリクリ

ズンズン





ほら
やっぱり

もうパンツが
ヌルヌルに
なってる♪

ほらほら
自分でも分かるでしょ？

ずんずん

びくびく

やっ！

えっ…？

下着の上から
はつきり分かるくらい
濡れてるよ？



ち…違います！
これは…！！

やっ…！！
ダメ…！！

本当に私…！！

濡れて…！！

ダメじゃない

うそっ…！ダメ…！

JKが
図書館で
成人指定の
Hな本を読んで

私…何でこんなに濡れているの？

びんびん

びんびん

ズ♡ズ♡

やだ…！
こんな…！

興奮して
欲情して—

しかも私…！

こんなに
アソコを
ヌルヌルに
しちゃって

ヒナタちゃんって
イケナイこだよねえ

ニヤニヤ

もじ…！





あれ？
あれ？
今
もしかして

今…私のカラダ…!!

ヒナタちゃん
軽くイッチャった？



えっ…？

……



ホント
ヒナタちゃんって

Hでいけないコ
だなあ…フフフ



いくら何でも
イクの早すぎじゃない？

やっぱり
図書館で
エロ本を読んで
興奮して

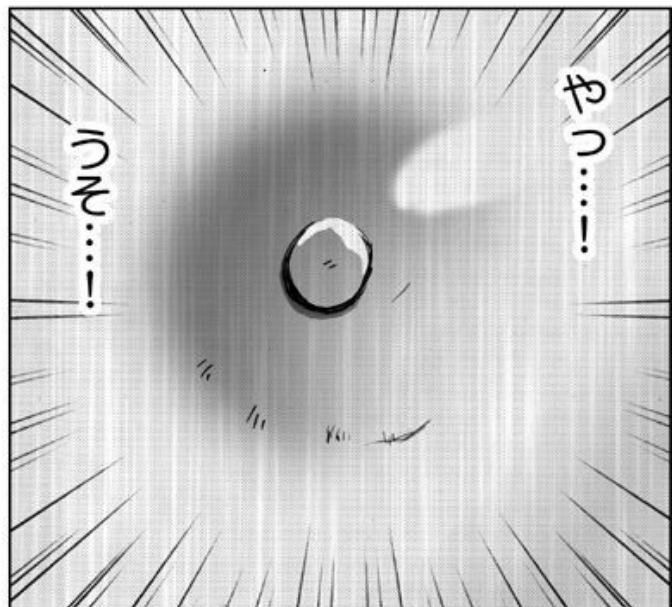
ウン…!!

違う…!!

カラダがもう
出来上がっちゃって
たんだね？



これは
ちよつと
良識のあるオトナとして
お仕置きしないとねえ





ここは
図書館なのに！

クラスのみんなも
よく来るような
ところなの……！

……

びくびく

びくびく

誰かに見られたり
したら……！

こんな……
恥ずかしいことを
されて……



見られたり
したら……！



情けなく……
感じて……



!!
!!

!!
!!

!!
!!

!!
!!



あれ？
声が
漏れちゃってるよ？

ダメでしょ？
そんな声
出したら

ダメ…！！

ダメ…！！

何で…！！

図書館なんだから
静かにしないと
フフフ



イヤなのに！

そんなに
気持ちイイのかな？

おっぱい丸出しに
されて
乳首クリクリされるの

こんな勝手に…！！

Hな
ヒナタちゃんは♪



カラダが勝手に…！！





ダメだ…!

おっ

いいわけできない…!

うわっ…
やば…

濡れすぎて
太ももまで
垂れてきてるじゃん

アッ



いくらなんでも
ちょっと
興奮しすぎだよ?

Hすぎじゃない?

いいわけできないくっくっくっ
濡れてて…!

びんびん

へんな声まで
もらして…!

アッ

アッ

アッ





無理やし...!!

あーッ

イカされて...!!

あーッ



すみません
周りの方の
迷惑になりますので
お静かにお願いします

カッ

アッ



……っ！



あゝあ
怒られちゃった

くっ...

ぼあ

こんな...

ぼあ

ダメだよ
ヒナタちゃん
フッフ



ひどいのは
この男のほうなのに...

びびび

何で私まで
いけないことを
してるみたいにな
ってるの...!?

ここは図書館
なんだから

大きな声
出しちゃ
ダメだよ?

...

くっ

くっ



今からユコの
一番モチイイ
ところを
指でグリグリ
しちゃうけど

ちゃんと
声ガマン
できる？

ズンズン

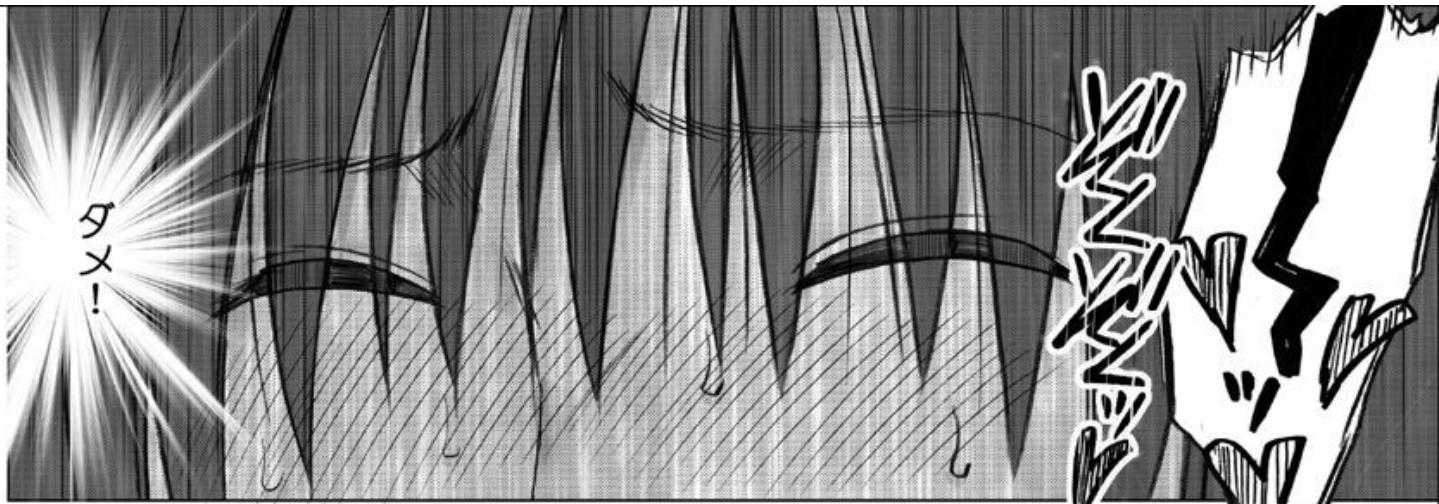
ズンズンズン

ズンズン

ズンズン

ズンズン

グググ



ダメ！

ズンズンズン



指で中を
かき回されると……!!

喉の奥から
こみあげてきて……!!

ズンズンズン

ズンズンズン

グググ

グググ



声が……!!



グググ

グググ





こんな男に
いいよなねえ...

いや...!
本当にダメッ!



はッ

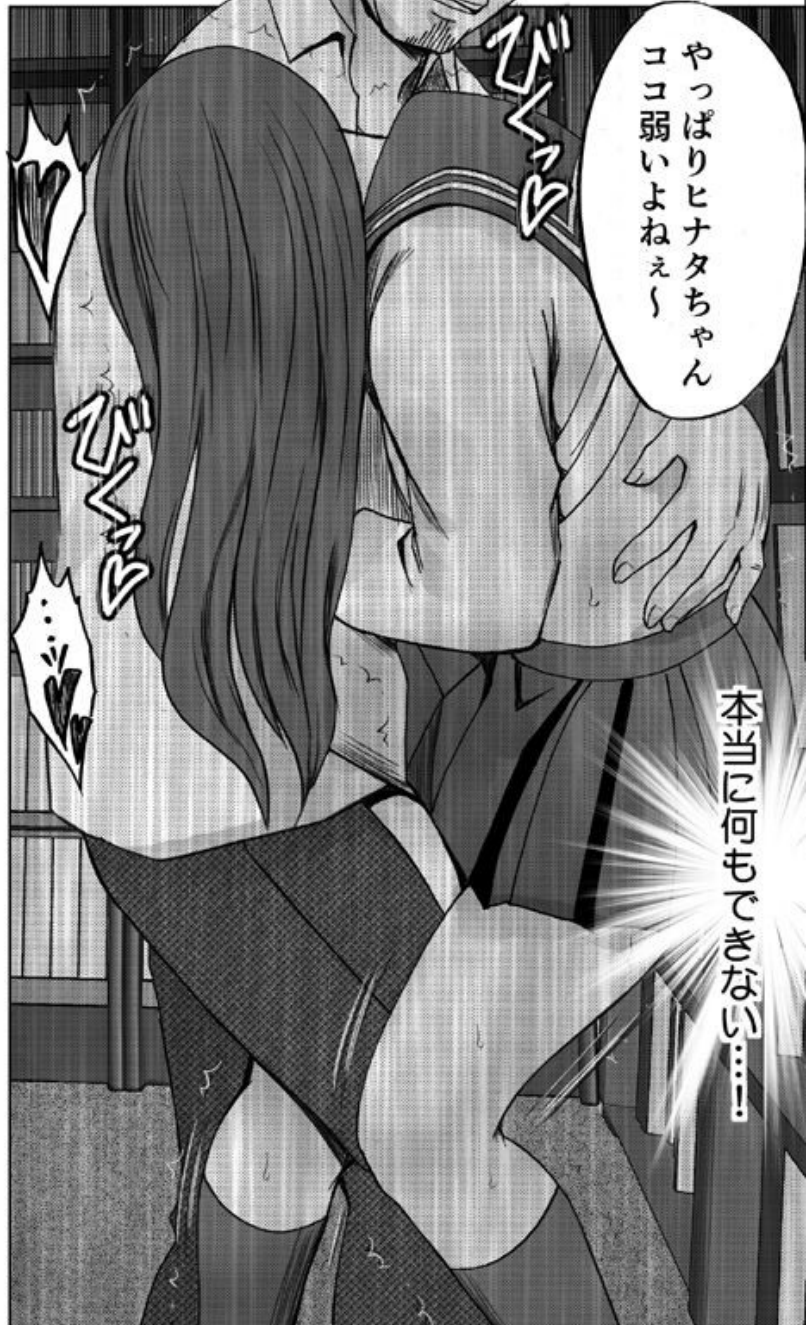
はッ



グイッ



はッ



やっぱりヒナタちゃん
ユコ弱いよねえ

本当に何もできない...

びん

びん

びん





なんで……

なんでこんな……!

自分のカタタなの……!

私の知らないことが
起こってる……!



びくびく

このままじゃ
メチヤクメチヤにされる!!

びくびく

ひひひ

全然声
我慢できてないね

こんなに声出しちゃうと
また怒られちゃうよ?



えっ!

バツ



ちょっと
騒がしくしちゃ
ダメだから

ヒナタちゃんを
拘束して
おとなしくなって
もらおうかな



やっ！

さあ
ヒナタちゃん
大ピンチ

グワ
グワ



ま…待って!



図書館で裸にされて…!

手を拘束されて…!



もう
逃げられないし
フッフ

大声も
出せないし



この男…
どこまで鬼畜なの…!

大声出して
人が来ちゃったら
むしろ恥ずかしいのは
ヒナタちゃんのほうだよ?

もう
こうなっちゃったら

声を我慢して
おとなしく
イカされるしか
ないよね

ズッ
ズッ

ズッ
ズッ

いけないとき
してると

まあ
いるよね

マジメな子って
逆にこういう

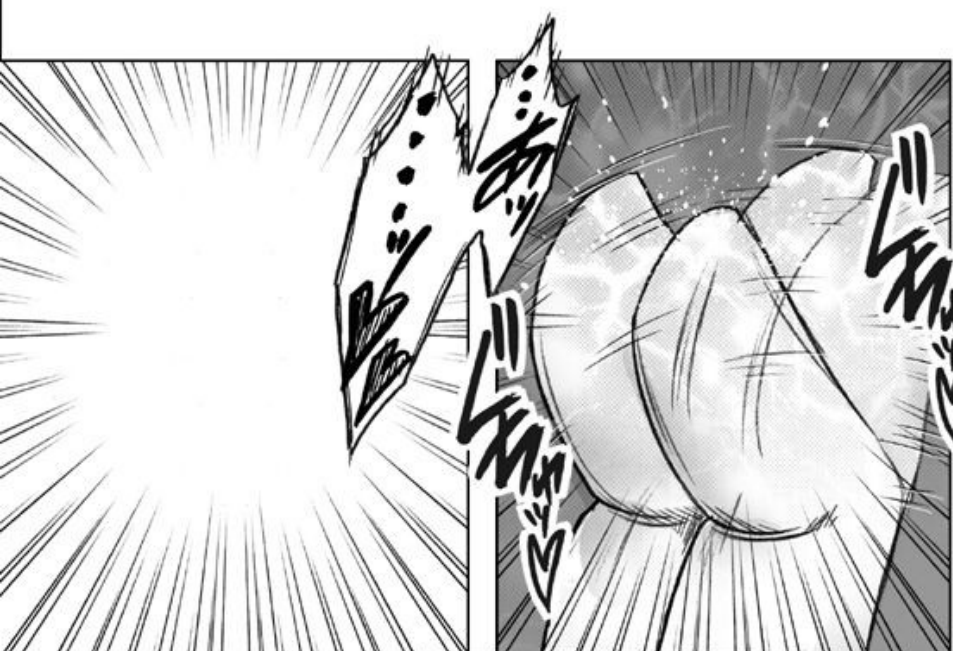
思えて思えて

背徳感のある
シチュエーションで
興奮しちゃうタイプ？

カラダが

カラダが熱くなる…!!







こんな
サイテーの男に
いいようにされて…!!

ダメダメ

声
が
漏れ
ちゃ
って
るよ?

しょうがないから
口を押さえておいて
あげるよ

嫌悪感しか
ないはずなのに…!!



もう
こんな感じだったら

ズンズン

ズンズン

クッ

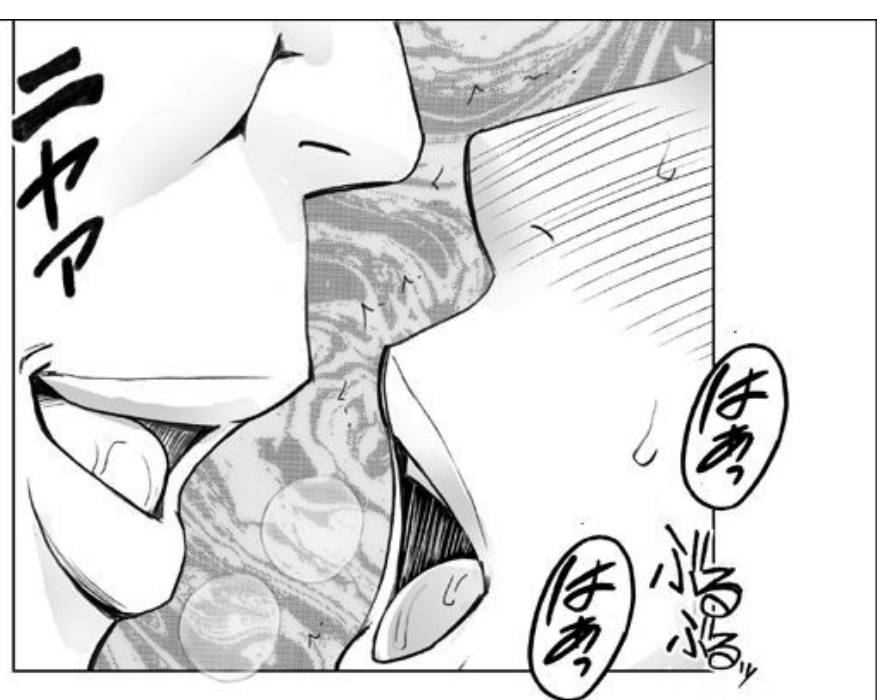
何も…!!

いつわけてきなさい…!!



どうしてこんな…!!







アッ

アッ

アッ



本当に……!

ちたじ……!



んんんん

んんんん……!

んんんん

んんんん



でも大丈夫♪
声ガマンできるように

口にガムテープ
張っておいて
あげるから



やばっ…
声 出しすぎ〜

やっぱ
ガマンできないか〜

ニヤヤ



なるべく
音が出ないように
スローピストンで
やってあげるから

ヒナタちゃんも
がんばって
声ガマンしてねw

400g

……!!

服も脱がされて

こんな状態のまま
外に逃げ出すことも
できないし

大声を出して
助けを呼ぶことも
できないし

まさか
こんな

静かな
図書館で

私が…

一番 卑猥で
恥ずかしい行為を
することになるなんて…!!

あはは



やほっー!

ダメだ…!

すっごい反応

私は最低だ!

こんな行為
絶対にダメなこと…!

そんなに
気持ちイイの?

ガムテープしてても
あえぎ声
漏れてるよ?



やっぱりさー
ヒナタちゃんって
Hな女の子なんだよ

まあ
表向きは
マジメなのかも
しれないけどさー

本能は
Hなことが
好きで好きで
どうしようもないんだよ

ダメなのっ！

ダメなのっ！

ダメなのっ！

ガクガク

ガクガク



普通に考えたら

こんなこと
ダメだって

それ一択だって
分かってるはず
なのに…!

私の心の中の
制御できない部分が

キモチいい
でしょ？

男の人のチンポを
強引に入れられるの♪
フフフ…

カラダの快楽に
後押しされて
勢いづいてきて



今まで築き上げてきた
倫理観とか
全部

押し流しに来て

もうダメになる…!





イキまくりだねえ
ヒナちゃん

ホテルについたから
もう解放
されちゃった？

表向きがマジメな
DM女が

一番エロくて
セックスに
ドハマリしちゃう
ヤツ？

ズンズン

ズンズン



これからも
ヒナタちゃんが
お望みなら



よかったね
ヒナタちゃん

お姉さんのカレンシが
強引なヘンタイ男で



オネーサンに内緒で
こっそり
Hなこと
してあげるから



ああ…どじりっ！

こんな男
私が一番キラいな
タイプなのに…！！

びびり

んんん

んんん

キラ

キラいなはずなのに…



何も反論できない！

イキまわっ…！！

無理矢理
認めさせられる！

私は
いやらしいのが
好き……！

ズンズン

カクカク

ズンズン

グワッ

グワッ

撞……

好きじゃない！



さらさらさらさらなとー！

キラッ……！

好き！

好き
好き
好き

望んでない！

気持ちよくなりたい！

ズン

ズン

違っ！

こんなことタメ！

好きっ！

イキたい！

グッ

グッ

ズン

ズン



あああああ！

ズンズンズン

もう…
分からないッ！

気持ちイイ……！

気持ちイイッ！

気持ち良い……

おっ……！

本当は……！

私は
いやらしいのがー

ズンズンズン

ズンズンズン



クンクン

クン

クン

クン

クン